農業資材審議会飼料分科会遺伝子組換え飼料部会（第46回）
議事概要

1 日 時

令和7年9月8日（月）14:00～15:05

2 場 所

農林水産省 畜水産安全管理課会議室（Web開催（非公開））

3 出席委員（敬称略、五十音順）

アキリ亘、奥宏海、田村健一、中島春紫、久野裕（部会長）、福原敏行、
淵本大一郎、宮原平

4 会議の概要

（1）ゲノム編集飼料の飼料安全上の取扱いの確認について

グルタミン酸脱炭酸酵素遺伝子の一部を改変し GABA 含有量を高めたトマト
（GABA 高蓄積トマト（#71a-33 系統））

- ・ 事前相談のあった当該飼料について、審議の結果、ゲノム編集飼料及び飼料添加物の飼料安全上の取扱い要領に基づく届出の対象に該当すると判断された。

（2）その他

後代交配種の報告

高オレイン酸含有ダイズ DP-305423-1 並びに除草剤アリルオキシアルカノエート系、グリホサート及びグルホシネート耐性ダイズ 44406 系統の掛け合わせ品種に関する安全性確認

- ・ 報告のあった当該飼料について、審議の結果、後代交配種に該当するものと判断され、報告が了承された。

新知見の取扱い

- ・ 申請者から新知見の報告があった DHA 産生及び除草剤グルホシネート耐性キャノーラ（NS-B50027-4）について、農業資材審議会における再審議の要否について協議が行われた。その結果、再審議は不要であり安全性確認書（案）の修正も不要と判断された。